

報告会のご案内

欧州グリーンディールの始動と ロシアへのインパクト

一般社団法人ロシアNIS貿易会

2021.10.12

ロシアNIS貿易会では10月26日(火)に「欧州グリーンディールの始動とロシアへのインパクト」と題する報告会をリモートで開催いたしますので、ご案内申し上げます。

EUは、2019年12月に新たな成長戦略として「欧州グリーンディール」を打ち出しました。ロシアにとって最大のエネルギー輸出市場であるEUの変化は、ロシアに大きな影響をもたらすと考えられます。欧州グリーンディールは多岐にわたる政策であり、その影響を考えるには全体像を理解することが重要ですが、特に2009年ガス指令の改正(2019年)、国境炭素調整措置(CBAM)、タクソミー、エネルギー課税指令改正、航空・海運へのEU-ETS適用拡大、水素戦略などの分野は、ロシアの利害と関わらざるをえません。また、日本がEUとグリーンアライアンスで合意していることが、今後の日口関係にも影響を及ぼす可能性もあります。

そこで今回の報告会では、EU経済、とりわけエネルギー環境政策に造詣の深い立教大学の蓮見雄教授にご登壇いただき、欧州グリーンディールの全体像、日EUグリーンアライアンスを概説していただいた上で、ロシアへの影響につき見通しを示していただきます。

参加をご希望の方は、以下の申込リンク(Googleフォーム)よりお申し込みください。参加登録いただいた方には、開催前日までに当日のZoomリンクをお知らせいたします。

ご参加は、正会員:無制限、準会員:2名様までとさせていただきます。準会員のお申込みに関しては、上限を超えた場合には調整いただくこととなりますので、あらかじめご了承ください。

報告者

蓮見 雄
(立教大学経済学部教授)

日時

10月26日(火) 16:00~17:30

参加資格

ロシアNIS貿易会の会員企業(参加費は無料)
正会員:無制限 準会員:2名様まで

申込リンク

<https://forms.gle/oqB XK4LQcRU8KApY9>

お問い合わせ先

seminar@rotobo.or.jp Tel:(03)3551-6218
(緊急の場合を除き、お問い合わせはなるべくメールでお願いします)
担当: 担当:大内、斉藤、服部(雅史)